

西建協だより

264号

2016年
7月



ご挨拶

福生市長 加藤 育男

西多摩建設業協同組合の会員の皆様には、西多摩地域を中心とした都市基盤整備工事並びに災害復旧工事等、日頃より御尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

このたびの福生市長選挙におきまして、多くの市民の皆様からの御支持をいただき、引き続き二期目の市政を任せさせていただくことになりました。

これから四年間、市政のかじ取りを担わせていただくこととなり、重責に身の引き締まる思いでございます。

現在、福生市では、「このまちが好き 夢かなうまち 福生」の実現に向け、よ

り住みよいまちを目指し、さまざまな行政課題に取り組んでいます。

市民の皆様には、「住んでよかった」「住み続けたい」と思っていただけるよう、防災食育センター(災害時対応施設)の建設をはじめとする安全安心のまちづくりや、福生らしいにぎわいの再創出を図る中心市街地活性化を進め、活気あるまちづくりを目指してまいります。

引き続き、福生市のまちづくりへの御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、貴組合並びに会員各企業のますますの御発展を祈念申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

奥多摩町長 河村 文夫

日頃より、西多摩建設業協同組合の皆様方におかれましては、西多摩地域の建設事業並びに災害対応等に対しまして、多大なるご支援、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

また、本年5月の奥多摩町長選挙におきましては、皆様方の多大なご支援を賜り、無投票にて4期目の職責を担うこととなりました。平成16年の町長就任以来の「不偏不党」の精神で、「粉骨砕身」引き続き全力投球してまいります。

さて、まだ記憶に新しいところですが、平成26年2月の未曾有の大雪をはじめ本年1月の大雪の際にも、貴組合の皆様が昼夜を問わず除雪作業に従事され、道路の復旧にご尽力いただきましたことは、貴組合が災害時の西多摩地域を支える大きな力であり、そして官民の協力体制がまさに重要であること、貴組合の活動が大変心強いことをあらためて実感した次第であります。大雪のほか、西多摩地域の大半は山間地であることから、台風や局地的豪雨、さらには大地震により万一、土砂災害等の自然災害が発生した際の対応につきましても、貴組合の皆様方のご支援、ご協力は不可欠なものと考えており、西多摩地域の自治体と貴組合とが一体となった対応をお願い申し上げます。

さて、昨年当町は、町制施行60周年を迎え、町制施行60周年記念事業として、春には記念式典、秋には日本鍾乳洞サミット、ふれあいまつり・昭和歌謡ショー等を実施し、町内外の皆様にお祝いいただき厚く御礼申し上げます。

本年は、町の今後10年間の指針となる第5期長期総合計画の2年目となり、『人 森林(もり) 清流 おくたま魅力発信!』～住みたい 住み続けたい みんなが支える癒しのまち 奥多摩～の実現に向け、各事業をより具体的に推進する重要な年となります。少子高齢化対策では、昨年度、小丹波地内に3棟8戸整備した「若者住宅」を、今年度も3棟4戸整備するほか、棚沢地内にも1棟3戸整備するとともに、空き家を活用した「いなか暮らし支援住宅」を引き続き整備してまいります。また、町制施行の原点である「観光立町」を推進するため、昨年五月にリニューアルオープンした「はとのす荘」を拠点として、森林セラピー事業をはじめ山のふるさと村や都民の森などの様々な事業や各施設と連携を図り、町内の旅館等の観光施設にも効果が波及することで、町全体の活性化と振興を推進してまいります。

今後、当町の建設行政へのご理解並びにご協力をお願い申し上げますとともに、西多摩建設業協同組合並びに組合員の皆様、ご家族の皆様のご益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げます。

施工体験記

道路改修工事及び電線共同溝設置工事 (西・箱根ヶ崎駅 駅広の四)

株式会社 村尾重機 現場代理人 石橋 寛章

この度「道路改修工事及び電線共同溝設置工事(西・箱根ヶ崎駅広の四)」にて、西多摩建設事務所長様より優良工事表彰を賜りまして、先に、この場をお借りいたしまして、発注者様、協力会社様、関係各位様並びに付近住民様のご指導、ご協力、お力添えに深く感謝し、お礼を申し上げます。甚だ簡単ではございますが「施工体験記」として、述べさせていただきます。

当工事は東京都財務局発注による、瑞穂町箱根ヶ崎地内における箱根ヶ崎東口の駅前広場の整備と、旧十六号線の延長L=四五三・七mの道路拡幅整備との大きく二工区にわたる、工事期間年の現場となりました。

当工場の最重要課題として、駅前広場におきましては、箱根ヶ崎駅利用者の方々の歩行者の安全対策と、バス、タクシー等の交通事業者の動線確保しながらの工事進行、旧十六号線におきましては、通行車両も大変多い中での大幅な変更を伴う、道路線形及び高低差処理の安全施工、信号機を始めた多くの企業者工事との調整、工程立案を掲げました。

協力会社を初めとした多くの現場従事者には、新規入場時教育時と日々の朝礼の中、「工事をさせていだいてもらうという意識」「服装・言葉つかいの乱れのない意識」「仕上り物に対するプロ意識」の三点を特に注意喚起し、現場を進捗させてまいりました。また、大幅な道路線形と高低差の変更に伴う、沿道住民様へご理解をいただく為に、設計図からの説明では一般の方は理解しづらい部分もあるため、先に現場に丁張を設置し水系を通し、完成時の地



熱中症による災害は建設業がダントツに多い

熱中症が猛威をふるう、7月・8月・9月を無事にのりきる手立てを考えておくことが大切です。

- ① WBGT 値(暑さ指数)を活用していますか?
- ② 休憩場所は整備していますか?
- ③ 計画的に、熱に慣れ、環境に適応するための期間を設けていますか?
労働者が熱に慣れ、環境に適応しているか確認し、適応していない場合は、7日以上かけて高温多湿の環境での作業時間を次第に長くしましょう。
夏休みなど長期の休み明けは、熱に対する慣れの度合いが低下している可能性があることにも注意しましょう。

WBGT
測定器



建災防東京支部 西多摩分会

西多摩建設マイスター受賞御礼

(推薦者) 朝日建設(株) 代表取締役 柴田 拓也

この度は、誉高き第2回西多摩建設マイスター表彰を弊社元工事課長松谷美智夫に頂戴し、誠にありがとうございます。受賞者本人はもとより、同じ職場で働く従業員一同も同僚の大変名誉な受賞を喜んでおります。推薦者として受賞者の経歴をご紹介します。昭和54年に朝日建設株式会社に入社して以来、37年間もの長きに渡り現場の先頭に立ち、常に第一線で技術者として活躍してきました。過日をもって、無事65歳の定年を向かえ、退職したわけではありますが、この「西多摩建設マイスター制度」を聞いた時に、すぐに受賞者のことが頭に浮かびました。37年のキャリアで磨かれた技術はまさにマイスターたりうるものと確信があったからです。キャリアの前半部分では、当時(昭和50年ごろから平成初期にかけて)、盛んに行われていた、奥多摩町内の林道開設工事を主に担当し、職長兼重機のオペレーターとして、急峻な奥多摩の山を切り開くという困難な現場の舵取りを担っていました。時に身震いするような現場もありましたが、持ち前の卓越した技術と経験で何度も難局を乗り越えていました。また、キャリア後半部分では1級土木施工管理技士試験に挑戦し、見事合格を果たし、監理技術者として、奥多摩町内の災害防除工事や治山工事など、数多くの現場を担当し、その技術力を存分に発揮していました。そして、定年を迎えた今、このような誉高き賞を頂戴し、重ね重ね御礼申し上げます。誠にありがとうございました。ここ近年は若年技術者の減少から、土木技術全般の伝承が危ぶまれております。そのようななか、西多摩建設業協同組合のマイスター制度は現代の名工から次世代のマイスターを繋ぐ素晴らしい制度だと思えます。現在は本人も第一線を退いたわけですが、今後は後進の指導にあたり、次世代のマイスターを育ててくれることと期待しています。

ご挨拶 西建協・若手経営者の会
代表幹事 岡野 恵之

去る5月24日の「若手経営者の会」第23回定期総会においてご推薦いただき、大役をお引き受けすることとなりました。

前任者の熊谷代表幹事より引き継ぎ、微力ではありますが西建協・若手経営者の会の更なる発展に向け精一杯努力してまいり所存です。

本年度は長きに渡り多くの先輩諸兄が築き上げてきた、素晴らしい伝統をしっかりと守りながらも、この西建協・若手経営者の会が更なる発展を遂げ、今以上に地域から必要とされる団体となるよう、地域関係諸団体との連携を深め5年後、10年後を見据えた活動を展開していきたいと考えております。そして会員においては活発な活動を通して、誰からも魅力ある団体を目指し会員拡大を行ないます。一人でも多くの同志と共にこの会を通して親睦を図り、良きライバルとして互いを高め合い、また、同じ環境の下で境遇を分かち合える仲間として絆を深め、更には環境の変化に対応出来る会社作りの一役になればと考えております。

最後に若手経営者の会では、皆さまの発展のきっかけやお手伝いになるような、講習会、研修視察の実施と、新しい事業も積極的に検討していきたいと思っております。

2年間の任期中には、至らない点も多々あるかとは思いますが、会員皆様からのご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い致します。

◇第13回あきる野夏まつり◇

今年も西建協・秋川流域委員会で模擬店を出店します。大勢の組合員・賛助会員の皆様のご来店をお待ちしています。

期日 8月6日(土) 12時~21時 (雨天決行)

場所 秋川駅北口駅前大通り周辺

*西建協出店内容 ビール・ジュース・焼き鳥

*出店時間 12時~21時予定

*出店場所 昨年と同じ所 「西建協のぼり」あり

西多摩のイベント情報

西多摩建設業協同組合は下記の花火大会に協賛しています

◎第68回 青梅市納涼花火大会

日時 8月6日(土) 荒天の場合は翌7日(日)
午後7時15分から8時40分

会場 青梅市永山公園グランド

◎第39回 奥多摩納涼花火大会

日時 8月13日(土) 荒天翌日順延
午後7時45分から

打上場所 奥多摩町愛宕山

◎払沢の滝ふるさと夏まつり(花火)大会

日時 8月20日(土) 午後7時半~8時
21日(日) 午後7時半~8時

*20日荒天の場合は、21日に2日分、

会場 檜原村小学校校庭

6月事業報告

- 8日 建災防西多摩分会 理事会
- 9日 三多摩建設業連合会 総会 (八王子市内)
- 10日 広報委員会 263号編集発行
- 15日 理事会
- 17日 建災防西多摩分会 安全週間説明会、定期総会
時間 午後2時~午後4時30分
会場 羽村市ゆとろぎ 2階講座室1
- 23日 全委員会委員長 会議
- 28日 秋川流域委員会
- 29日 西建協若手経営者の会 役員会

7月事業計画

- 8日 広報委員会 264号編集発行
- 11日 建災防西多摩分会 安全パトロール 安全指導者
- 13日~ 三多摩建設業連合会 福島第一原発視察研修参加
- 21日 理事会
- 27日 西建協若手経営者の会 役員会

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』
＜青梅校2016年度開講講座＞

- ◎2級建築士学科(日曜)コース
- ◎1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座
・平成28年8月~10月(予定)
毎週 月・水 18時30分~20時30分
(曜日が変更の場合あり)
- ◎2級土木施工管理技士コース
本講義 7月19日(火)~10月11日(火)
18時40分~20時10分 毎週 火・木
- ◎宅地建物取引主任者本科コース
毎週 水 13時~
- ◎2級建築施工管理技士コース
講義日時 基礎講義 9月6日(火)~9月20日(火)
18時30分~20時00分 毎週 火・木
本講義 9月23日(金)~11月6日(日)

1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の80%が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として、青梅校を開講(7年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

*詳細説明は随時致します。

*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川

日建立川校 担当: 澤田 080-9349-3870